

2019年度

ゆうゆうマーシー総会議案書

とき:2019年5月12日(土)13:00~

ところ:増毛町保健センター「健康一番館」

1. 開会あいさつ ゆうゆうマーシー代表 大西美直

2. 議題

2018年度 事業報告

2018年度 収支決算報告

2018年度 監査報告

質疑応答

2019年度事業計画(案)

2019年度収支予算(案)

質疑応答

3. グループ座談会、全体会

4. その他

5. 閉会

## 2018年度 ゆうゆうマーシー事業報告

登録者	149名(2019年3月末現在)		
実践活動	<b>まちづくり活動</b> ・古茶内海岸ゴミ拾い(5月17、18日朝・夕) ・まちなかベンチ(31台)のうち3台管理(設置・回収)	4回 随時	22名 —
	<b>リサイクル活動</b> 健康一番館・よってけ家にて回収 ・綿50%以上の古布を回収ウエスに加工して、日赤奉仕団が買上げ明和園に納品 ・リングプルを回収して社会福祉協議会に寄付	随時	95kg —
交流事業	<b>つどい・フリーマーケットなど</b> ・ゆうゆうマーシー市(6月3日、10月13日)メモリアルパーク 前日山菜準備関係 ・ゆうゆうマーシー・フェスティバル(2月16日)健康一番館 リンゴケーキ準備(2月14日) <b>(新)別荘地区防災訓練協力(9月1日) カレー60食</b> <b>(新)減塩試食会協力(11月1日・2月27日)</b> ・ふれあい広場(12月2日)文化センター ・配食サービス試食会実施(5月24)よってけ家	2回  1回  1回 2回 1回 1回	(54名) (8名) 72名 11名 14名 24名 12名 22名
	ステーション <b>ゆうゆうStationよってけ家</b> 12月に暑寒町3丁目に移転 毎週水・木曜日10時～15時 通年開催 <b>【活動内容】</b> ・手芸(ぞうきん縫い、編み物等)、・軽作業(ウエスづくり) ・昼食会(ひなまつり、たこやき、焼き肉)他、 <b>(新)技能実習生向けフリーマーケット</b>	94回	960名
	美瑛旅行会(6月27日)	1回	18名
企画運営 会議	ゆうゆうマーシー総会(4月28日)健康一番館	1回	全体52名 総会 35名
	企画委員会(引越検討・行事企画など)	4回	37名
<b>112回 1,306名</b>			

## 地域通貨交換事業

1,000マーシーを100円としてフリーマーケット、行事への参加、ゴミ袋、商工会愛らぶスタンプカードポイントと交換できる。詳しくは「マーシー受け渡し一覧」のとおり

(収入の部)

(単位:マーシー)

内訳	マーシー券
増毛町指定ゴミ袋との交換 (内町内商店 108,600、よってけ家 130,000、総会・つどい・マーシー市等 87,000)	325, 600
商工会愛らぶスタンプカートポイントとの交換 (総会・つどい 141,300、よってけ家 111,000)	252, 300
フリーマーケット出店者交換	37, 800
よってけ家フリーマーケット、講習会参加費等	190, 900
総会、つどいフリーマーケット(寄付含)	203, 500
ゆうゆうマーシー市	174, 300
研修旅行参加費	15, 000
合 計	1, 199, 400

(支出の部)

(単位:マーシー)

内訳	マーシー券
新規入会(5, 000マーシー×9名)	450, 000
更新(1, 000マーシー×104件)	104, 000
ゴミひろい	22, 000
総会、マーシー市、つどい時ボランティア	536, 500
防災訓練・減塩試食会・ふれあい広場	210, 500
よってけ家ボランティア	957, 000
リサイクル受付・フリマ買い取り等	22, 400
合 計	2, 292, 400

収支	△1, 093, 000
----	--------------

※書き損じハガキ等について

○2017年度末在庫は、書き損じはがき91枚(額面4564円相当)と切手337円相当  
愛らぶスタンプカード満点2枚=1, 000円相当、テレフォンカード50度数×4枚=2, 000円相当、あったまーる入浴回数券69枚=34, 500円相当

○2018年度は、テレフォンカードを換金:630円

○2018年度末の在庫は、書き損じはがき183枚(額面9, 720円相当)、切手7, 657円相当相当、あったまーる入浴回数券69枚=34, 500円相当

## 有償ボランティア事業

(実績なし)

## 配食サービス事業

内容	2018年4月～2019年3月まで 週2回 合計101回 夕食のおかず(4品 ごはんなし)を配達 調理:13:00～15:30 健康一番館で調理 配達:15:30～17:00 1人で配達(3月から金曜2名体制)
利用者	実人数 27名 延1310食 1回あたり平均13.0食(+0.3食) 地区別内訳 市街21名 別荘3名 舎熊2名 阿分1名 性別内訳 男性6名 女性21名 年齢別内訳 60代0名、70代4名、80代13名、90代10名
ボランティア	調理 1回2名を基本(ボランティア5名が協力) 配達 1回1名を基本(ボランティア3名が協力) 配達は主に1人対応とし、3月から集金時と金曜のみ2名
その他	安否確認時に体調不良者2名を救急搬送 遠方の家族に利用料請求2名

## 2018年度 ゆうゆうマーシー収支決算書

### 収入の部

(単位:円)

科目	2018年度 予算額	2018年度 決算額	説明
繰越金	154,509	154,509	2017年度から繰越金
委託料	127,000	129,300	地域介護予防活動支援事業 90,000 配食サービス(事務) 39,300
助成金	30,000	0	
会費	65,000	56,500	500円×113件
事業収入	450,000	385,952	ウエス 19,000 減塩試食会 56,100 総会・つどい 34,890 古本 6,902 ふれあい広場 8,100 防災訓練 20,870 ゆうゆうマーシー市 159,941 よってけ家 80,149
寄付金	10,000	67,890	(敬称略)石井京子、大西美直 後藤孝子、斉藤トメ、斉藤美枝 子、佐藤玲子、澤京子、豊川 静子、西屋美江子、藤井ヒデ 子、堀輝子、三浦澄江、三上 社中、よってけ家有志他 67,890
雑収入	3,491	15,996	旅行残金他 15,996
合計	840,000	810,147	

支出の部

(単位:円)

科目	2018年度 予算額	2018年度 決算額	説明
報償費	140,000	137,761	よってけ家使用お礼 130,000 除雪お礼 7,761
需用費	530,000	374,761	事務用品 1,050 減塩試食会 22,561 総会・つどい 54,840 ゆうゆうマーシー市 119,281 防災訓練 9,400 よってけ家 光熱水費 124,445 よってけ家 交流関係 43,184
役務費	50,000	48,188	損害保険料 17,250 手数料(振込・くみとり) 5,682 郵送料 25,256
備品 購入費	1,000	17,236	タープテント 2台
地域通貨 マーシー券 交換費	85,000	52,040	愛らぶスタンプカード 5,000 町指定ゴミ袋 43,260 出店者換金 3,780
予備費	34,000	400	契約印紙(2通) 400
合計	840,000	630,386	

2019年3月31日

収入額810,147円－支出額630,386円＝(差引残額)179,761円を  
2019年度に繰り越します。 ゆうゆうマーシー 代表 大西美直

## 2018年度 ゆうゆうマーシー 積立金収支決算書

＜収入の部＞

（単位：円）

科目	2017年度 決算額	2018年度 決算額	説明
繰越金	776,644	776,648	2018年度より繰り越し
積立金	0	0	
雑収入	4	6	利息
繰入金	0	0	
合 計	776,648	776,654	

＜支出の部＞

（単位：円）

科目	2017年度 決算額	2018年度 決算額	説明
よってけ 家運営	0	309,028	新よってけ家水道工事      263,000 新よってけ家ガス設置      7,460 旧よってけ家ゴミ処理      38,568
繰出金	0	0	
合 計	0	309,028	

収入額 776,654円—支出額309,07円＝(差引残額)467,626円  
 上記残額は2019年度に繰越します。

2019年3月31日

ゆうゆうマーシー代表 大西美直

## 2018年度 ゆうゆうマーシー配食サービス収支決算書

### ＜収入の部＞

(単位:円)

科目	2017年度 決算額	2018年度 決算額	説明
繰越金	0	0	
委託料	890,600	956,300	増毛町から委託料 1食730円×1,310食 (+90食)
雑収入	0	5,626	預金利息 <span style="float: right;">1</span> PR事業収益 <span style="float: right;">5,625</span>
赤字補填	121,835	0	増毛町より赤字補填
合 計	1,012,435	961,926	

### ＜支出の部＞

(単位:円)

科目	2017年度 決算額	2018年度 決算額	説明
食材費	396,253	387,456	食材
消耗品費	60,219	62,534	弁当容器、衛生手袋等
謝礼	552,563	474,299	
調理	323,200	323,200	1回2名、延202名
配達	229,363	151,099	1回1～2名、延110名 ガソリン代(役場単価実費)
雑費	3,400	27,894	飲食店営業許可 <span style="float: right;">16,500</span> 中古パソコン <span style="float: right;">9,990</span> 栄養計算ソフト <span style="float: right;">1,404</span>
備品購入費	0	0	
繰越金返還	0	9,743	増毛町に返還
合 計	1,012,435	961,926	1食単価 726.9円

(不足金・余剰金は毎年度精算)

以上報告いたします。

2019年3月31日 ゆうゆうマーシー代表 大西美直




## 監査報告

2018年度 ゆうゆうマーシー事業報告、収支決算及びこれらに関する証拠書類と諸帳簿等について監査したところ、適切に処理されていることを認めます。

2019年5月10日

ゆうゆうマーシー監査 平戸英夫 

ゆうゆうマーシー監査 平戸英夫 

## 2019年度 ゆうゆうマーシー事業計画(案)

地域住民と行政の協働活動による、地域住民の主体的な、ふれあい・支え合いのまちづくりを目指す。

気軽な助け合いを町内に広げ、子どもから高齢者まで様々な年代が参加し、社会交流、異世代交流、生きがいや役割づくりなど、イキイキ暮らせる増毛の地域づくりを目指す。

### <活動内容>

項目	内容	予定時期
「してほしいこと」に基づいたボランティア	地域通貨を介するボランティアについて、依頼に応じて調整を行う。 <b>(新)お話し合いボランティア派遣事業を試行する</b>	随時
「できること」を生かした講習会・交流会	「よってけ家」を活用し、料理や手芸など、会員の持ち味をいかして講習会や食事会を行ないます。 「あの人のアレを習いたい」「〇〇をよってけ家で作ろう」という希望を募集する。	随時
有償ボランティア	原則的に便利業をおこなっている業者を紹介し、必要に応じて実施します。	随時
まちづくり活動 ・ ベンチの設置 ・ 清掃活動 ・ 防災訓練にあわせたイベント ・ 減塩試食会参加	マーシーベンチの防腐剤塗布(31台) 設置・撤去が困難な方の場合、冬の保管場所を確保してもらえれば、ボランティアが設置・撤去を手伝う。設置希望者を募集する。 古茶内海岸のゴミ拾い (増毛町のクリーン作戦にあわせて行う。) ・郡部の避難場所で、関係機関と連携して交流イベント開催(新しい場所を検討) ・(新)減塩試食会参加	4月上旬～ 12月上旬 <b>5月14日 15日</b> <b>9月1日</b> <b>未定</b>
環境保護活動 ・ 古布回収	綿50%以上の布を回収しウエスにリサイクルし、明和園に納品する。	よってけ家
不要品交換 (フリーマーケット)	地域通貨を使ってフリーマーケットを実施し、不要品を交換する。	随時
旅行会	<b>ニセコ方面</b> 「ぐるっと羊蹄山 湧き水と道の駅めぐり」	<b>6月27日</b> 日帰り

項 目	内 容	予定時期
運営会議	総会(意見交換、決議)	5月12日
	企画委員会(活動内容の検討)	年8回
ゆうゆうマーシー フェスティバル	フリーマーケット等のイベントを行なうことで、地域通貨の利用を促進し、会員間で交流を行う。	(2020年) 2月中旬
ゆうゆうマーシー市	メモリアルパークでのテント市を開催。会員の作った野菜や手芸品などを販売し、生きがいづくり・交流を推進。	6月2日 10月5日
地域交流拠点活動	<p>【よってけ家開放】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週2回、ウエスづくり・手芸等軽作業、講習会等</li> <li>・軽体操・増毛音頭伝承(健康寿命延伸事業)</li> <li>・会員自主的活動への貸館(夏500円、冬800円)</li> <li>・(新)外国人技能実習生向けフリーマーケット</li> <li>・(再)食事会の再開</li> </ul> <p>【交流事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の作品、野菜等の販売や、町民が気軽に集まり交流できる機会をつくる。(地域の会館・ふれあい広場等)</li> </ul>	よってけ家 毎週水・木 午前10時 ～午後3時
地域通貨流通促進	【貯める】ボランティアのお礼、各種買取を行う。	随時
	【使う】1000マーシー＝100円換算で、フリーマーケットに利用する他、町指定ゴミ袋、入浴券やスキー場リフト券、生きがいデイサービス利用料等と交換を行う。	
	【使う】マーシー券を商工会の「愛らぶスタンプカードポイント」に換算します。	総会・フェスティバル時 よってけ家
PR活動	町ホームページ(地域包括支援センター)で活動を掲載。防災無線でイベント案内。	随時
配食サービス事業	調理が困難な高齢者・障害者世帯を対象に週2回夕食のおかずを配達。1食 730円(本人負担 400円町負担 330円)調理・配達は有償ボランティア。 <b>PRイベントを継続実施</b>	週2回 (火・金)

2019年度 ゆうゆうマーシー収支予算書(案)

<収入の部>

(単位:円)

科目	2018年度 決算額	2019年度 予算額	説明
繰越金	154,509	179,761	2018年度から繰越金
委託料	129,300	129,000	地域介護予防活動支援事業 90,000 配食サービス(事務) 39,000
会費	56,500	60,000	500円×120件
事業収入	385,952	380,000	ウエス、減塩試食会、総会・つどい、 古本、ふれあい広場、防災訓練、ゆう ゆうマーシー市、よってけ家交流など
寄付金	67,890	30,000	売月上寄付金等
繰入金	0	0	積立から繰入
雑収入	15,996	1,239	利息他
合計	810,147	780,000	

<支出の部>

(単位:円)

科目	2018年度 決算額	2019年度 予算額	説明
報償費	137,761	130,000	よってけ家使用お礼 120,000 除雪お礼 10,000
需用費	367,489	385,000	事務用品 5,000 総会・つどい 50,000 ゆうゆうマーシー市 120,000 防災訓練・減塩試食会 30,000 よってけ家 光熱水費 130,000 よってけ家 交流関係 50,000
役務費	48,188	60,000	郵送料 30,000 損害保険料 20,000 手数料(振込・くみとり) 10,000
備品 購入費	17,236	1,000	必要時検討 1,000
地域通貨 マーシー 券交換費	62,840	125,000	愛らぶスタンプカードポイント 50,000 指定ゴミ袋 60,000 フリマ出店者換金 10,000 スキー・温泉等 5,000
予備費	400	79,000	契約印紙等 79,000
合計	633,914	780,000	

積立金は、地域交流拠点(よってけ家)の運営・環境改善のために、企画委員会で検討しながら随時支出します。

## 役員改選

任期:2019年4月1日～2021年3月31日

役職	氏名
代表	大西美直
副代表	渋谷正之・山郷佳克
企画委員	安達涼子・安藤由美子・石井京子・石川紀世美・ 小田緑・後藤瑠璃子・澤京子・(新)高橋富子・ 成田和彦・成田五月・松倉まつ子・三浦澄江・山 田美樹子
事務局	石坂直子・佐々木香織
監査	平田廣司・平戸一休

\*企画委員は、ゆうゆうマーシーの活動に賛同し協力頂ける方は、どなたでもなれます。随時協力をお願いします。

## 「ゆうゆうマーシー」規約

### 【第1章 総則】

第1条 本会は、「ゆうゆうマーシー」と称する。

第2条 本会の事務局は、増毛町保健センター健康一番館内、地域包括支援センターに置く。

第3条 本会は、地域住民と行政の協働活動による、地域住民の主体的な、ふれあい・ささえあいのまちづくり活動の推進を目的とする。地域通貨を活用した気軽な助け合いを町内に広げ、子どもから高齢者まで様々な年代が参加し、社会交流、異世代交流、生きがいや役割づくりなど、イキイキ暮らせる増毛の地域づくりを目指す。

### 【第2章 会員】

第4条 本会の会員は、正会員・賛助会員とする。

(1) 正会員：本会の趣旨・目的に賛同し、ルールに則って地域通貨を活用する個人及び団体。

(2) 賛助会員：本会に賛同し、事業の推進を援助する個人及び団体。

第5条 会員として登録する時は、ゆうゆうマーシー参加申込書に必要事項を記入し、事務局に申込む。

### 【第3章 役員】

第6条 本会に次の役員を置く。

(1) 代表（1名）：本会を代表し、すべての業務を総括する。

(2) 副代表（1～2名）：代表を補佐し、代表事故ある時はこれを代行する。

(3) 企画委員（10名前後）：本会の活動に関わる企画・運営、コーディネートなどを担う。

(4) 事務局（2～3名）：通信書類の発行、会議資料や記録の作成、会計及び予算決算の執行、事業や会計報告書の作成、会員登録の実施。

(5) 監査（2名）：本会運営に関する会計などの一切の監査を行う。

第7条 役員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。なお、補充により就任した時は、前任者の残任期間とする。

第8条 企画委員は、会の趣旨に賛同する者で構成する。企画委員は、企画委員会の同意を得て、代表が委嘱する。

### 【第4章 会議】

第9条 企画委員会は、第6条(1)～(4)の役員で構成する。おおむね月1回程度開催し、活動の進行管理を行う。

第10条 つどいは、年に数回開催し、活動報告や重要事項の審議を行う。

第11条 総会は年1回開催し、事業報告や収支決算、事業計画、収支予算案等の審議を行う。議長は代表が務める。

### 【第5章 会計】

第12条 本会活動経費は、会費、補助金、助成金、委託金、寄付金、事業収入などをもって賄う。

第13条 本会の会計年度は、4月1日より翌年3月末日とする。

第14条 本会会費は年額としてその額は予算の定めるところとする。

第15条 会員は前条の定めるところにより、会費を納入しなければならない。なお既納会費は還付しない。

第16条 会計決算書は総会の場に提出し、承認を得なければならない。

### 【第6章 監査】

第17条 本会は監査によって会計監査を行い、その結果を総会に報告し、承認を得なければならない。

### 【第7章 その他】

第18条 この規約を変更しようとするときは、役員3分の2以上の同意を得なければならない。

第19条 解散、または合併しようとするときは、役員3分の2以上の同意を得なければならない。

第20条 この規約の施行についての細則は、企画委員会の議決を得て定める。

### 【附則】

1 施行 平成15年6月1日